



図書室



宿泊室

常陸太田市
議会だより
Hitachiota city council

NO.160

令和2年5月25日号

常陸太田市議会



音楽室



主な内容

- 施政方針 2~3
- 賛否一覧 4~5
- 議案質疑 6
- 一般質問 7~9
- 予算特別委員会 12



表紙のテーマ

かなさ笑楽校
3階部分を改修

常陸太田市議会

検索



議会フェイスブック

議長あいさつ

令和2年度の「常陸太田市議会だより」の発行にあたり議会を代表してごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には、日頃から市議会に対する深いご理解と市政に対するご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

1月の臨時会では、台風19号により被災をした農家への支援に係る補正予算を。また、3月の定例会では、令和2年度各会計予算など計33件について審議を行いました。

一般質問では5名の議員が質問に立ち、福祉、教育など多岐にわたる議論がされました。

私も議会といたしまして、二元代表制の一翼を担う議決機関として、議会基本条例を遵守し、議会改革をさらに進めていくとともに、市民の皆様への託に応え、より信頼される議会となるため鋭意努力してまいります。結びに、市民の皆様方の益々の健康を心からお祈り申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。



成井 小太郎 議長

第1回臨時会・第2回定例会

■市政運営の基本方針

我が国の経済情勢は、米中貿易摩擦や不安定な中東情勢、そして新型コロナウイルスによる国内経済への影響など、先行きの不安材料も見られるところであります。

本市においても、人口減少等により市税収入の伸びが見込めない中、今年度から普通交付税の合併算定替による加算措置が終了し、歳出においては、会計年度任用職員制度の導入に伴う影響や公共施設等の老朽化対策、社会保障関連経費の増加など、厳しい財政状況が続くことが見込まれます。限られた財源の中でより効率的な施策の展開に努め、次世代に過度の負担を先送りしない、持続可能な財政運営を進めていく必要があると考えております。

また、限られた資源や人員で持続的に質の高いサービスを提供していくために、将来、AI（人工知能）やRPA（ロボットによる業務の自動化）の活用など新しい技術を取り入れていく必要があります。加えて公共施設マネジメントの推進により、施設の集約・複合化・廃止など時代に即した取り組みを進めていかなければならないと考えております。

今後も引き続き、本市の重要課題である少子化・人口減少対策に取り組むとともに、本市の目指す将来像「幸せを感じ、暮らし続けたいと思うまち常陸太田」の実現を目指してまいります。



施政方針を説明する市長
大久保 太一

■提案理由説明（要旨）

第1回臨時会（1月21日）の提出議案は、台風19号により被災したトラクターなどの農業用機械の買い替え、修理費用等並びに保管していた米の浸水被害などに対する農家への支援にかかわる令和元年度一般会計補正予算1件でございます。

第2回定例会（3月3日～19日）の提出議案は、条例の制定2件、条例の一部改正7件、条例の廃止1件、公の施設に係る指定管理者の指定1件、市道路線の廃止、変更並びに認定が各1件、令和元年度補正予算7件、令和2年度当初予算8件であります。

なお、会期中に人事案件3件を追加提案する予定です。



令和2年 第2回定例会

令和2年度予算総額
434億1,019万7千円

■令和2年度予算の概要

令和2年度一般会計予算は、対前年度比2.4%増の257億5,700万円で、特別会計、公営企業会計を合わせると対前年度比1.3%増の434億1,019万7千円となります。

— 令和2年度の一般会計主要事業 —

第6次総合計画基本計画の主な基本目標の事業を紹介します。

安心して働くことのできる仕事の場づくり

- UIJターン者等起業・就職支援事業 1,064万1千円
UIJターン者の起業・創業支援や合同就職面接会の開催により市内就業の創出を図る。
- キャッシュレス推進事業 10,000千円
国のマイナポイント事業（マイナンバーカードとスマホ決済などを連動させてポイントを付与する新しい制度）に合わせたキャッシュレス決済導入の推進を図る。
- 東部地区開発促進事業 4億3,191万3千円
本庁舎北側国道349号バイパス沿道沿いに商業業務系の市街化を図るため区画整理地内の道路・公園・調整池等を整備。



東部土地区画整備事業地

夢を育み健やかに生きるひとづくり



山吹運動公園体育館

- 小学1年生入学祝品給付事業 528万9千円
令和3年4月に小学校へ入学する児童に対し、入学祝品として体操服を給付する。
- 山吹運動公園施設整備事業 7,129千円
山吹運動公園内の市民体育館を中心とした施設の更新に係る基本計画策定を行う。
- 高齢者福祉計画策定事業 168万1千円
令和3年度から始まる「高齢者福祉計画」の策定に取り組み認知症対策、介護予防や生活支援等の充実に努める。

暮らしやすく楽しむことのできるまちづくり

- 空き地・空き家適正管理事業 192万9千円
空家等対策協議会との協議を行い、助言・指導、勧告等の推進や新たに発生した空き家を調査し、利用可能な空き家を空き家バンクへの登録を推進する。
- ラピッドカー運営共同事業 466万2千円
日立市、高萩市、北茨城市と日立総合病院（日立市）で構成するラピッドカー運営協議会へ加入し本市におけるラピッドカー運用を実施する。
- 地域公共交通再編推進事業 1,616万5千円
常陸太田市地域公共交通活性化協議会において公共交通の利用促進に向けた取り組みを推進する。



空き家・空き地バンク

第1回臨時会・第2回定例会 賛否一覧

△全員賛成で可決した議案▽

議 案 名		付託委員会	議決結果
△第1回臨時会▽			
議案第1号	令和元年度常陸太田市一般会計補正予算（第9号）について	本 会 議	原案可決
△第2回定例会▽			
議案第2号	常陸太田市子育て基本条例の制定について	総 務	原案可決
議案第3号	常陸太田市いじめ問題対策連絡協議会等の設置に関する条例の制定について	文 教 民 生	原案可決
議案第4号	常陸太田市監査委員条例及び常陸太田市上下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	総 務	原案可決
議案第5号	常陸太田市職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正について	総 務	原案可決
議案第6号	常陸太田市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	総 務	原案可決
議案第7号	常陸太田市保健センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	文 教 民 生	原案可決
議案第8号	常陸太田市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	産 業 建 設	原案可決
議案第9号	常陸太田市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	産 業 建 設	原案可決
議案第10号	常陸太田市公民館の設置及び管理等に関する条例の一部改正について	文 教 民 生	原案可決
議案第11号	常陸太田市里美「デイサービスセンター」の設置及び管理に関する条例及び常陸太田市ふれあいの家の設置及び管理に関する条例の廃止について	文 教 民 生	原案可決
議案第12号	常陸太田市公の施設に係る指定管理者の指定について	産 業 建 設	原案可決
議案第13号	常陸太田市道路線の廃止について	産 業 建 設	原案可決
議案第14号	常陸太田市道路線の変更について	産 業 建 設	原案可決
議案第15号	常陸太田市道路線の認定について	産 業 建 設	原案可決
議案第17号	令和元年度常陸太田市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）について	文 教 民 生	原案可決
議案第18号	令和元年度常陸太田市介護保険特別会計補正予算（第4号）について	文 教 民 生	原案可決

△賛否の分かれた議案▽

議 案 名		付託 委員会	審査結果																	議決結果		
議案第16号	令和元年度常陸太田市一般会計補正予算（第10号）について	総務	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第23号	令和2年度常陸太田市一般会計予算について	予算特別	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第24号	令和2年度常陸太田市国民健康保険特別会計予算について	予算特別	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第25号	令和2年度常陸太田市後期高齢者医療特別会計予算について	予算特別	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第26号	令和2年度常陸太田市介護保険特別会計予算について	予算特別	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
【○…賛成　×…反対　欠…欠席】																						
※議長長の表決権…過半数議決の場合、議長長には表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数の場合、可決可否決が決定することができます採決権が認められています。																						

【○…賛成 ×…反対 欠…欠席】
※議長の表決権…過半数議決の場合、議長には表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数の場合、可決か否決か決定することができる採決権が認められています。

議案第19号	令和元年度常陸太田市水道事業会計補正予算(第3号)について	産業建設	原案可決
議案第20号	令和元年度常陸太田市工業用水道事業会計補正予算(第3号)について	産業建設	原案可決
議案第21号	令和元年度常陸太田市簡易水道事業会計補正予算(第3号)について	産業建設	原案可決
議案第22号	令和元年度常陸太田市下水道事業等会計補正予算(第2号)について	産業建設	原案可決
議案第27号	令和2年度常陸太田市水道事業会計予算について	予算特別	原案可決
議案第28号	令和2年度常陸太田市工業用水道事業会計予算について	予算特別	原案可決
議案第29号	令和2年度常陸太田市簡易水道事業会計予算について	予算特別	原案可決
議案第30号	令和2年度常陸太田市下水道事業等会計予算について	予算特別	原案可決
議案第31号	常陸太田市教育委員会教育長の任命について	本議会	原案同意
議案第32号	常陸太田市教育委員会委員の任命について	本議会	原案同意
議案第33号	人権擁護委員候補者の推薦につき同意を求めることについて	本議会	原案同意
所管事務調査及び閉会中の継続調査について			

議 案 質 疑

議案質疑とは、本会議での議案の説明だけではわからないことを質問する行為のことです。

議案第3号 常陸太田市いじめ問題対策連絡協議会等の設置に関する条例の制定について
 (「いじめ防止対策推進法」の規定に基づき、常陸太田市いじめ問題対策連絡協議会等を設置するにあたり、必要事項を定めるため、本条例を制定するもの)

問1 いじめ問題対策連絡協議会の内容等について伺いたい。

答1 いじめ問題対策連絡協議会は、これまで各学校におけるいじめ等に関する課題の情報共有を図るとともに、関係機関からの指導助言のもと、いじめ問題に積極的に対処する目的で実施している。また会議数は、年2回実施しているが必要に応じて随時開催するようになっている。

議案第16号 令和元年度常陸太田市一般会計補正予算(第10号)について
 (一般会計予算歳入歳出をそれぞれ7億9,542万9千円減額し、総額279億8,261万1千円とするもの)



東京航空局山下宿舎

問1 東京航空局山下宿舎土地建物購入費の減額理由と今後について伺いたい。

答1 子育て世帯向け住宅として活用するため、令和2年2月14日に、関東財務局水戸財務事務所にて国有財産である東京航空局常陸太田航空衛星センター職員宿舎A棟について、市の不動産評価審査委員会において決定された価格をもって見積もり合わせを行ったが、不調となり契約に至らなかった。今後については、国が当該施設を売却対象の施設とするかどうか、現時点で明らかにしていないため、今後の国の動向を注視し、国が売却対象とするかどうか明らかにした時点で判断をしていきたいと考えている。

一 般 質 問

定例会において、議員が市の施策の状況や方針などについて、説明を求めたり提案する質問のことを一般質問といいます。第2回定例会では、一問一答方式で行われ、5名の議員が登壇しました。(次ページから掲載)

なお、掲載内容は、一般質問の一部を要約したものです。発言の詳細は議会ホームページ・市図書館で公開する会議録をご覧ください。

議会中継はパソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末等で視聴することができます。ぜひ、ご利用ください。

常陸太田市議会 インターネット映像中継

検索





深谷 秀峰
議員

問1

世界中で感染が拡大している新型コロナウイルスですが、もし、市内で発生した場合どのような対応をしていくのか伺いたい。

答1

保健福祉部長 現在は、平成27年度に策定した「常陸太田市新型コロナウイルス等対策行動計画」を対策マニュアルとして警戒本部を設置し、対応を進めている。今後、県内または市内で感染者

問2

新型コロナウイルス感染症対策を問う
消防団の水害活動時の装備の充実を問う

問2

昨年の台風19号は、本市に大きな災害をもたらしたが水害活動にあたった消防団の装備等の充実について伺いたい。

答2

消防長 現在、水害活動時を想定しての雨がっぱや長靴、ヘッドライトについては貸与していないが、今回の台風19号などの活動実態を検証し、装備品の改善を図る必要があると考えている。今後の対応として、総務



宇野 隆子
議員

問1

2月に非公開で開かれた市長懇談会で市長はどのような発言をされたのか伺いたい。本市の実効性のない広域避難計画は実施計画を作成し、避難訓練などを行い実効性を高めていくと説明している。しかし、原子力災害は他の災害と異なり、事故を想定した避難訓練はできない。たとえ避難できたとしても、広範囲な放射能汚染が起これば住み慣れた土地や仕事、個人や社会の資産が失われる。廃炉を決定し、核燃料をすべて乾

問2

東海第二原発は廃炉がいちばんの安全対策
教員の「1年単位の変形労働時間制」は問題あり

式キャスクに貯蔵すれば広域避難計画は必要ない。市民にリスクと不安を持たせる再稼働はストップすべきである。市長は再稼働の可否をいつ判断するのか伺いたい。

答1

市長 首長懇談会は、非公開であることから発言内容の答弁は控える。安全対策工事は必要であり、再稼働の可否の判断とは直結しない。再稼働については、現時点では判断する時期ではないと考えている。その時期

問2

国は、公立学校の教員を「1年単位の変形労働時間制」で働かせることを可能にする法律を成立させ、来年度から運用する予定である。この制度は、繁忙期に1日10時間労働まで可能とし、閑散期と合わせて平均で1日当たり8時間におさめる制度であるが労働の原則を破る改悪であり、導入すべきではない。今後、どのように検討していくのか伺いたい。

答2

教育長 現在進めている時間外勤務を客観的に把握できるタイムレコーダーの活用や学校閉庁日の設定、今後進めていく統合型校務支援システムの導入などの取り組みにおける成果と課題を踏まえるとともに、休み中のさまざまな大会や研修など業務の身を検討しながら今後の研究課題とする。

【宇野 隆子 議員 質問事項】

●東海第二原発の再稼働問題について ●災害からの復旧・復興について ●国民健康保険税の引き下げについて ●子どもの口腔の健康改善について ●教員の「1年単位の変形労働時間制」について

【深谷 秀峰 議員 質問事項】

●新型コロナウイルス感染症対策について ●防災・減災対策について



平山 晶邦
議員

問1 東部土地区画整理事業の進捗状況は
問2 仮称真弓トンネルを含む市道整備は

問1 今後、常陸太田市の最大事業は東部土地区画整理事業と仮称真弓トンネルを含む市道0139号線の整備事業であると考えます。そこで、東部土地区画整理事業の進捗状況と街として機能するまでのスケジュールや市と区画整理組合の役割の在り方と事業費について伺いたい。

答1 建設部長 東部土地区画整理事業の進捗状況は、4月中旬頃には、組合と保留地購

入企業とで土地の売買契約を締結する。保留地の売買など処分や利用先が決まっているのは約26ヘクタールの内17ヘクタールであり残り9ヘクタールについては、企業誘致などを進めている。令和5年度には、商業施設のオープンを迎え、街としての機能を図りたい。また、市と区画整理組合の役割と事業費については、区画整理組合は土地造成など土地区画整理事業本体を。また、市は道路、下水道などのインフラ整備を担う。

事業費は、東部土地区画整理組合が28億円、市はインフラ整備などが19億円を予定している。地区の南側半分のエリアは、カインズやフォレストモール各社による大型商業施設、また、地区北側の一部には太田警察署が移転される予定である。

答2 建設部長 今までに関係する町会と2回の説明会を開催している。今回、設計図案などができ上がったため、第3回の地元説明会を各町会で開催したく調整している。説明会後には、境界立ち会いなどの用地測量、補償調査を行い、用地買収等を鋭意進めていく。令和4年度からトンネル工事に着手し、おおむね令和6年度末から7年度には供用開始を目指して取り組んでいく。

【平山 晶邦 議員 質問事項】
●東部土地区画整理事業について
●仮称真弓トンネルを含む市道0139号線について



一則 一則
議員

問1 民生委員の活動状況と充足率は

問1 民生委員は、地域福祉の中心的な担い手として多岐にわたる活動を行っているが活動状況と本市の充足率について伺いたい。また、関係機関との情報共有はどのようにされているのか伺いたい。

答1 保健福祉部長 民生委員及び主任児童委員は、少子高齢化等による地域のつながり

が薄れつつある中、高齢者や障がいのある方、子育てや介護をしている方などが周囲に相談できず孤立してしまうことのないよう地域の身近な相談相手、支援者として重要な役割を担っている。具体的には、安否確認などの活動をとおりして、住民の実態やニーズの把握、介護や子育て等に関する相談、福祉支援等のサービスに関する情報提供など多岐にわたっている。

平成30年度の1年間の総活動件数は2万2664件で、その内相談支援については、2249件であり委員一人の一月当たりの平均活動日数は11・8日となっている。昨年12月に民生委員及び主任児童委員の一斉改選が行われ本市では、民生委員126名、主任児童委員8名が厚生労働大臣から委嘱され、活動を行っているが、現在、民生委員5名が欠員となっている

状況であり、充足率は96・4%である。また、関係機関との情報共有については、各学校と児童生徒に関する情報交換を行ったり、地域包括支援センターや市社会福祉協議会等の組織の委員として参画しながら、情報の共有を図っている。

【諏訪 一則 議員 質問事項】
●民生委員の現状と課題について

請願・陳情について

市民の皆さんの要望・意見を市政に反映させる方法として、請願や陳情があります。

この制度を利用して、市政に対する要望・意見を直接議会に伝えることができます。提出方法の詳細については、議会事務局へおたずねください。

【提出の仕方】

1. 様式

請願書（陳情書）は、下記の様式を参考に作成してください。

2. 紹介議員（陳情の場合は必要ありません）

請願には、必ず1名以上の市議会議員の紹介を必要としますので、紹介議員の署名または記名押印を受けてください。

3. 提出先

請願書は、請願者本人またはその内容に詳しい代理の方が市議会（議会事務局）へ提出（一部）してください。



【書式例】

（表紙）

〇〇〇に関する請願

紹介議員 氏名 〇〇〇〇
（署名又は記名押印）

（内容）

〇〇〇に関する請願

1. 請願の趣旨
2. 請願の理由
令和 年 月 日
請願者（代表）
住所
氏名 印
（外〇〇名）



深谷 渉
議員

問1

地域活性化を目的とする自治体の事業に寄附した企業が、会計上の損金算入や税控除を受けられる企業版ふるさと納税は、財源不足に悩む多くの自治体から注目されている。また、新年度の税制改正で、寄附額の税額控除が倍の6割となり、損金算入3割と合わせると企業負担は1割程度に軽減されることから、企業も今まで以上に興味を示しているが、本市の取り組みを伺いたい。

答1

企画部長 本市においてこれまで企業版ふるさと納税を活用した地方創生事業は無いが、引き続き地方創生の取り組みを進めていくうえでは、本市の事業に対して民間企業が賛同し、応援をしていただけることは、財源確保という面から有益であると認識をしているので、今後、本市において地方創生に取り組んでいくうえでは、この企業版ふるさと納税を事業内容等に応じ、視野

問2

保健福祉部長 本市では、診断書の取得費に対する助成は行っていないが、市独自に

問2

障害者手帳の申請や更新に必要な診断書の費用は、障がい者やその家族にとって出費の負担感がある。診断書の助成制度についての考えを伺いたい。

に入れた中で進めていく必要があると考えている。

問2

問1

企業版ふるさと納税を利用して地域の活性化を
障害者手帳の更新等に必要な診断書の助成は

障害者福祉サービス等自己負担助成金支給事業を実施して、ホームヘルプサービス等の介護給付や自立支援医療、日常生活用具給付事業等の地域生活支援事業を利用する方に対し、福祉サービスや精神通院医療を利用した時にかかる費用（原則1割）の自己負担分の50%以内の助成を行っており、経済的負担の軽減を図っている。

【深谷 渉 議員 質問事項】

- ふるさと納税について ●終活サポートについて
- 新学習指導要領における防災教育について ●障がい者対策について ●未就学児の事故防止対策について

総務委員会

総務委員会では、条例の制定1件、条例の一部改正3件、補正予算1件、合計5件の審査を行い、付託された5議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第2号 常陸太田市子育て基本条例の制定について
(本市における子育てに関する基本的な考えを定め、子育て施策のより一層の推進を図るため、本条例を制定するもの)

問 常陸太田市子育て基本条例についてどのような過程で制定したのか伺いたい。

答 本市は、これまで他市に先駆けて子育て施策を重点的に取り組んできたが、行政だけではなく地域が一体となってさらに推進するとともに、市役所内から条例制定を望む意見があり条例制定に至ったところである。また、制定にあたり、子ども子育て会議等の開催やパブリックコメント（意見公募）を実施した。



議案第16号 令和元年度常陸太田市一般会計補正予算（第10号）について

（一般会計予算歳入歳出をそれぞれ7億9542万9千円減額し、総額279億8261万1千円とするもの）

問 地域振興費が減額となっているが地域おこし協力隊の現状について伺いたい。

答 地域おこし協力隊については、当初10名を予定していたが、委嘱した人数は4名である。

内訳は、チーズ職人関係として2名、移住促進関係として1名、林業関係として1名を委嘱したが、そのうち1名が昨年の6月に、さらに1名が8月末に退任している。

問 森林整備委託料について、現在のどの地区が該当しているのか伺いたい。

答 今年度は、天神林町、中野町及び西染町の2・16ヘクタールを実施し、これまでの維持管理事業については、100ヘクタールほど実施をしている。

【委員会構成】

委員長 長 菊池 伸也	委員 茅根 猛
副委員長 深谷 涉	高星 勝幸
委員 後藤 守	平山 晶邦

文教民生委員会

文教民生委員会では、条例の制定1件、条例の一部改正2件、条例の廃止1件、補正予算2件、合計6件の審査を行い、付託された6議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第3号 常陸太田市いじめ問題対策連絡協議会等の設置に関する条例の制定について
(「いじめ防止対策推進法」の規定に基づき、常陸太田市いじめ問題対策連絡協議会等を設置するにあたり、必要事項を定めるため、本条例を制定するもの)

問 常陸太田市いじめ問題対策連絡協議会の委員の構成について伺いたい。

答 委員については、市内小中学校の教職員19名、児童相談所職員1名、警察署の職員1名、市職員1名を考えている。

5千円減額し、総額57億3486万7千円とするもの)

問 出産育児一時金について、当初予算1680万円、40件分を計上し、今回589万6千円減額ということだが、何件分減額となるのか伺いたい。

答 1月末時点で19件の支出があり、今後7件分を見込み、残りの14件分を減額とするものである。

議案第18号 令和元年度常陸太田市介護保険特別会計補正予算（第4号）について
(介護保険特別会計補正予算歳入歳出をそれぞれ1億4373万7千円減額し、総額59億6798万9千円とするもの)

問 介護認定者の状況について伺いたい。

答 介護認定者数については、平成31年4月1日現在では3631人である。また、平成30年では3598人、平成29年では3503人である。



【委員会構成】

委員長 長 川又 照雄	委員 高木 将
副委員長 諏訪 一則	深谷 秀峰
委員 宇野 隆子	小室 信隆

産業建設委員会

産業建設委員会では、条例の一部改正2件、指定管理者の指定1件、市道路線の廃止、変更、認定各1件、補正予算4件、合計10件の審査を行い、付託された10議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第8号 常陸太田市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

(民法の一部を改正する法律が令和2年4月1日から施行されること及び市営住宅入居者の資格を拡大すること等に伴い条例の一部を改正するもの)

問 連帯保証人の債務の改正について伺いたい。

答 連帯保証人には、これまで無限の保証債務を義務付けていたが、民法改正により、個人根保証契約の極度額設定が必要となり、今後は入居時における家賃の6か月分と定めるものである。

議案第13号 常陸太田市道路線の廃止について

(現況市道の見直しに伴い市道路線を廃止するもの)

問 市道路線の廃止の基準について伺いたい。

答 道路法における道路の定義に合わない道路について、利用の実態調査や今後の改良計画を確認し廃止を行っている。実態調査により廃止となる道路については、比較的延長が短い道路、墓地や山林への入り口、農地への通行のための作業道路的な状況となっている道路について、道路法の適用から除外するものとしている。

議案第19号 令和元年度常陸太田市水道事業会計補正予算(第3号)について

(収益的収入支出をそれぞれ3067万4千円減額、資本的収入2750万円、支出に2271万円を追加するもの)

問 新地浄水場の災害復旧工事について伺いたい。

答 今回の工事については、国庫補助金の対象となるため原形復旧の工事とし、新年度予算で、防水扉、排水溝、排水ポンプなどの浸水対策に取り組んでいく。

【委員会構成】

委員長 藤田 謙二	委員 成井小太郎
副委員長 菊池 勝美	益子 慎哉
委員 黒沢 義久	森山 一政

令和元年度 常任委員会活動報告

総務委員会

総務委員会では、少子化・人口減少対策に関する取り組みの現況と今後の対応として、地域公共交通や市の人口減少抑制の施策について執行部を交えて調査研究を行った。その他、常陸太田市公共施設等総合管理計画や防災対策について視察等を交えて課題について調査を行った。



市公共施設を調査

文教民生委員会

文教民生委員会では、福祉に関する取り組みとして、子育て支援施設の運営状況について現地視察及び執行部を交えて調査研究を行った。その他、市内体育施設の現状等や太田城遺跡の範囲内に所在する市道(JT跡地外周)の改良工事に伴う遺跡調査の状況について調査を行った。



発掘調査の状況視察

産業建設委員会

産業建設委員会では、交流人口拡大に向けた市内観光施設の運営状況等について、それぞれの指定管理者等と現状や課題について意見交換及び施設の視察を行った。また、5月オープンの農畜産物等加工施設の整備状況を視察し、チーズ製造と今後の販売計画等について調査を行った。



農畜産物等加工施設を調査

予算特別委員会を開催

— 令和2年度一般会計・特別会計3件
企業会計4件を審査 —

予算に関する議案第23号から議案第30号までを審査するため、予算特別委員会が3月9日に設置されました。議長を除く17名の議員が委員に選任され、3月16日と17日の2日間にわたり審査が行われ、一般会計の総額257億5700万円、特別会計の総額122億5694万7千円、公営企業会計の総額53億9625万円、合計434億1019万7千円について審査いたしました。

一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計については、賛成多数により原案可決すべきものと決定。その他4会計については全会一致により原案可決すべきものと決定しました。



予算特別委員会 委員長 菊池 伸也
副委員長 深谷 渉

— 主な質疑内容 —

問 ふるさと常陸太田寄附金の減額理由について

答 直近3年の平均額2500万円で計上しており、昨年度と比較すると500万円の減額となる。

要望 全国的に取り組んでいる事業であり、返品などの充実を図りながら、予定を上回るような実績に繋げて欲しい。



ふるさと常陸太田寄附

問 マイナンバーカードの発行状況と今後の推進について

答 3月1日現在の本市の発行枚数は6259枚で12.0%の割合となっている。国では2023年3月までにほとんどの国民が持つことを想定し、さまざまな施策を推進しており、本市においてもほとんどの市民がカードを保有し、利便性を享受していけるように推進していく。

問 24時間健康相談業務の実施状況と委託料の変動理由について

答 平成29年度の相談件数は1007件、平成30年度は3184件とかなり増えている。県内全体でも相談件数は増えており、特に相談を受ける専門職の夜間通話が増えたことにより、委託料が変動している。



ラピッドカー

問 ラピッドカーの運営台数と負担金について

答 日立市、高萩市、北茨城市に新たに本市が加わるが1台で運営となる。負担金は、各市の人口割と日立総合病院（日立市）までの距離を係数として算出しているため、負担金は異なる。

※ラピッドカー（ドクターカー）とは、医師が救急現場に向かうための緊急自動車のことです。



議会トピックス

「新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた要望書」を市長に提出しました

新型コロナウイルス感染症が世界的に猛威を振るい、国内はもとより茨城県内でも日々感染者が増加し、今後更なる感染拡大が危惧されている状況である中、当議会では、4月22日、大久保太一市長に対し「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に関する要望書」を提出いたしました。

要望書には、感染症対策に関する正確な情報提供をはじめ市独自の経済対策や一元的相談窓口（市民相談・支援室）の設置などを含めた9事項を要望しました。



要望書を大久保市長に手渡す成井議長

議会運営委員会

1/21、2/21、3/3・17

第2回定例会の会期・日程等について

1月21日、第2回定例会の会期について審議し、「ひたちおたお知らせ版」及び市内施設・各支所窓口へ掲示することとした。2月21日には第1日の日程、議案等付託委員会、一般質問・議案質疑の通告期限及び一般質問の方法・時間制限並びに議案質疑の方法、予算特別委員会の設置について。3月3日には一般質問通告者について。17日には、追加議案、最終日の日程、人事案件について協議を行った。



議会運営委員会

委員長	深谷 渉	副委員長	深谷 秀峰
委員	後藤 守	委員	川又 照雄
〃	菊池 伸也	〃	益子 慎哉
〃	藤田 謙二		

議会日誌

- 1月21日 議会運営委員会・臨時会・全員協議会
総務委員会協議会・産業建設委員会協議会
広報委員会・文教民生委員会協議会
- 1月22日 文教民生委員会協議会
- 2月7日 茨城県市議会議長会第2回議員研修会
- 2月14日 議会改革推進会議
- 2月17日 産業建設委員会協議会
- 2月21日 議会運営委員会・全員協議会
令和2年度予算内示説明会
文教民生委員会所管事務調査
- 3月3日 本会議（開会・議案説明）・議会運営委員会
- 3月5日 本会議（一般質問）
- 3月9日 本会議（議案質疑）・総務委員会協議会
文教民生委員会協議会・産業建設委員会協議会
- 3月10日 総務委員会・総務委員会協議会
- 3月11日 文教民生委員会・文教民生委員会協議会
- 3月12日 産業建設委員会
- 3月16日 予算特別委員会
- 3月17日 予算特別委員会・議会運営委員会・全員協議会
- 3月19日 本会議（採決・閉会）

6月定例会開催のお知らせ



◇日程（都合により変更になる場合があります）

開会	一般質問	議案質疑	委員会	閉会
6/1（月）	6/3（水） 6/4（木）	6/5（金）	6/ 8（月）総 務 6/ 9（火）文教民生 6/10（水）産業建設	6/12（金）

◇場所・時間 市役所4階議場 午前10時～

議会傍聴にかかる新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い

常陸太田市議会では、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、定例会における本会議及び委員会の傍聴をご遠慮いただく（傍聴を行わない）こととしましたので、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、本会議はインターネット中継（生中継・録画中継）を配信していますので、ご視聴くださるようお願いいたします。

編集後記

議会だより第160号では第1回臨時会並びに第2回定例会の主な内容を掲載いたしました。

さて、今回の新型コロナウイルスのため、学校の卒業式や入学式、各種イベント等の自粛や東京オリンピック延期などかつてない事態に直面しています。人がグローバルに活動する現代社会では、ウイルスを国境で阻むことはできません。だからこそ、ウイルスとの闘いには世界が連帯して協力すべきではないでしょうか。国内でも同じことです。この闘いは私たちが勝利しなければ、今後、私たちの生活は様変わりしてしまいます。一人ひとりの自覚にかかっているのではないのでしょうか。

広報委員会

委員長	高星 勝幸	副委員長	藤田 謙二
委員	川又 照雄	委員	菊池 伸也
〃	深谷 渉	〃	諏訪 一則
〃	菊池 勝美		

表紙によせて

金砂ふるさと体験交流施設「かなさ笑楽校」の3階部分を改修し、4月から新たに利用開始しました。宿泊室をはじめ、カラオケや各種イベント等に利用できる音楽室やカフェ雰囲気味わえる図書室を整備しました。ぜひ、ご利用ください。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため施設利用を控えさせていただく場合がありますのでご了承ください。



かなさ笑楽校（下宮河内町）